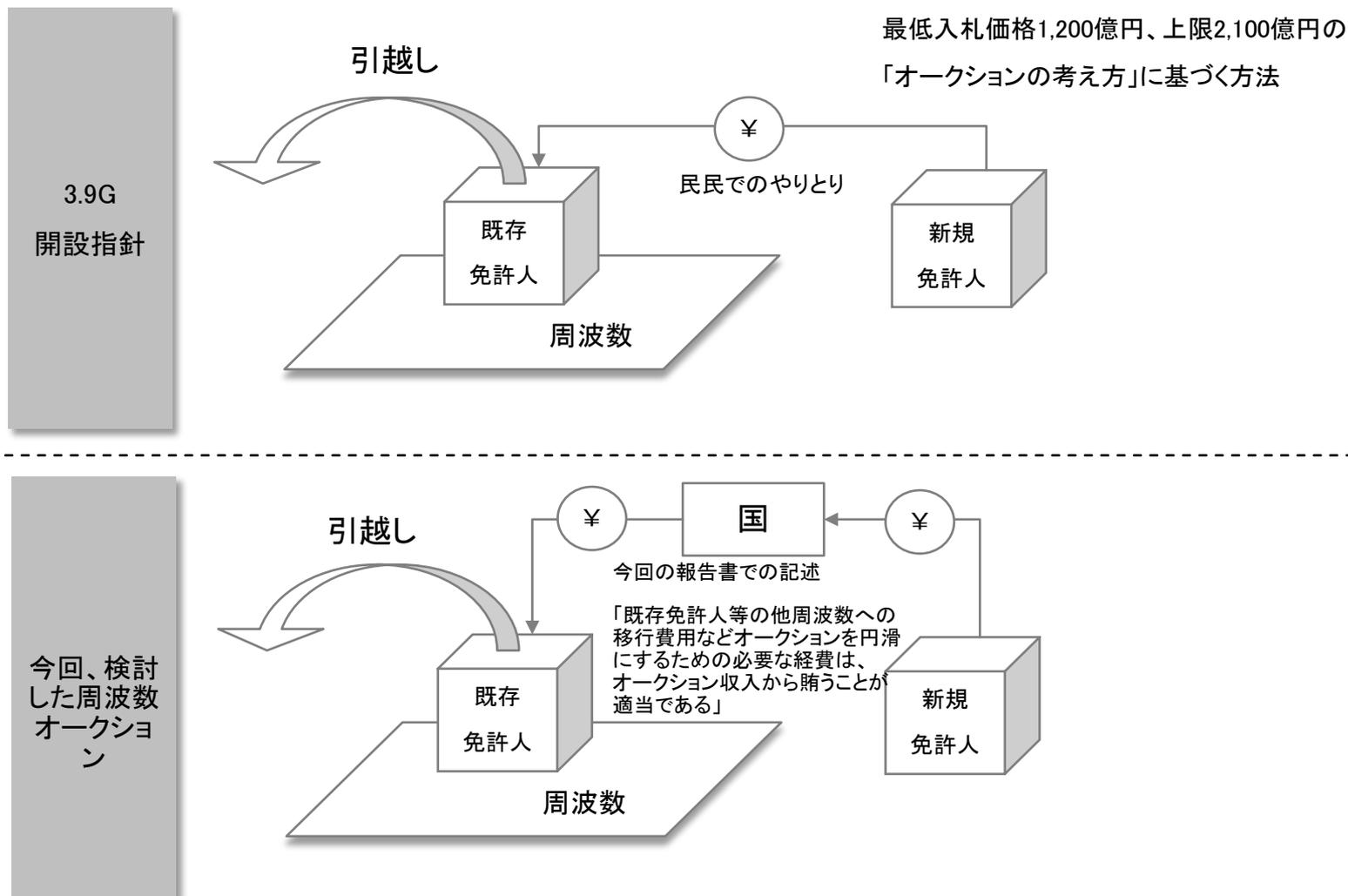


## 周波数オークション制度の導入に向けてのさらなる検討課題 (1/2)

A.T. カーニー 吉川

## 既存免許人の移行費用の負担方法比較



既存周波数利用者の他周波数への移行費用については、二通りの方法が存在。今後、どちらを選択するのか

## 周波数オークション制度の導入に向けてのさらなる検討課題 (2/2)

### 既存免許人の移行が伴う場合の、二つの入札方法

免許期間

再免許期間

#### 【ケース1】

既存免許人の移行のための入札と再免許時の周波数の入札を2回実施する場合

既存免許人の移行と新規免許人の利用開始

新規免許人の利用

3.9G開設指針のような「オークションの考え方」に基づく入札

通常のオークションに基づく入札(再免許時にオークションを実施するとした場合)

➡ 再免許時に通常のオークションを実施する場合は、既存免許人の移行費用を負担した事業者が、再免許時に必ずしも免許人として選ばれるわけではない

免許期間(通常よりも長めの期間とする)

#### 【ケース2】

1回の入札で免許人を選ぶ場合

既存免許人の移行と新規免許人の利用開始

新規免許人の利用

通常のオークションに基づく入札

➡ 既存免許人の移行費用は、通常のオークションの入札金額から捻出される

「オークションの考え方」と「オークション」が並立するとケース1のような事態が発生する。  
ケース2の方法に統一していくべきではないか